

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 02 月 09 日作成)

委員会名	左官工事小委員会	主 査 名：古賀一八
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (内外装工事運営委員会)	委員長名：嵩 英雄
設 置 期 間	2003 年 04 月 ～ 2006 年年 03 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	2003 年度は、JASS15 左官工事標準仕様書改定に当たり、現状の社会要請に対応した左官工事関連の現状把握と仕様書へ反映事項の絞込みを行い、目次を作成する。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員の構成は、現 JASS15 執筆者を中心として、学識経験者、設計監理、施工管理、材料メーカー、工事団体としている。	
設置 WG (WG 名：目的)	なし(2004 年度 2 WG 予定)	
2003 年度予算	円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	本年度は 7 回実施。参加者は平均 11 名程度である。
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 本年度は、左官工事の現状把握、記載事項の絞込み、目次案の作成を実施している。 成果としては、3 月に目次案がほぼ完成する予定であるので、現時点では具体的なものは示せる段階ではない。 3 月完成予定の目次案の内容としては、現行の JASS15 は他の仕上げ材の下地としての位置付けが主であり、左官工事は本来は表面仕上げが主たるものである。改定予定の JASS15 は表面仕上げを前面に持っていく予定である。 また、現行 JASS15 は一般の設計者や施工者には理解しにくい記述や構成となっている箇所があるので、可能な限りわかりやすい明確な内容とすべく、目次案も考慮している。
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 本年度予定の、目次案が 3 月にはほぼ完成する予定であるので、達成度は 90% と考える。
その他評価すべき事項	